

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	小児科における適正輸血評価モデル構築に向けた検討	
1. 研究の目的と方法	輸血に使用する血液製剤（輸血用血液製剤）は、有効な治療に欠かせない一方、副反応や感染症などの危険性もあるため、必要なときに必要な量のみを使用する「適正使用」が求められます。適正使用の判断にあたっては指標となる血液検査値が示されていますが、小児の患者さんでは年齢や疾患、病態の幅が広く、一律の基準のみでは評価が難しい場合があります。 本研究では、小児科に通院または入院し、輸血療法を受けた患者さんを対象として、診療録に記載された既存の診療情報を用いて、輸血用血液製剤の適正使用の状況を詳しく調べることを目的としています。	
2. 研究期間	倫理委員会承認日から 2027 年 12 月 31 日までを予定しています。	
3. 対象となる方等	2019 年 1 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までの間に、東京慈恵会医科大学附属病院において、輸血療法を受けた小児科の患者さんを対象とします。	
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。
	(3) 情報の種類	年齢、性別、身長、体重、血液型、疾患情報、治療内容、輸血用血液製剤（種類、量、投与日）、血液検査値
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。	
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名 東京慈恵会医科大学附属病院 輸血・細胞治療部
		氏名 佐藤 智彦
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2026 年 8 月末頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属病院 輸血・細胞治療部 研究責任者：講師 佐藤 智彦（さとう ともひこ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3125） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。